

令和4年度 橘賞受賞者の声

医学科6年生 中江 彩さん

この度は橘賞という大変栄誉ある賞をいただきまして、誠にありがとうございます。

私は、小児がんで苦しむ子供たちの力になりたいという思いがありまして、授業や実習のかたわら小児がんの1つである神経芽腫についての基礎研究に携わらせていただきました。

これまでの研究活動について評価していただき、大変嬉しく思います。

これまでご指導いただきました分子生化学教室の先生方に、心より感謝申し上げます。

賞を頂いたことを励みに、今後もより一層精進いたします。



医学科4年生 小柴 千明さん

室内楽団 QUINTET SOU のメンバーとしての活動を評価して頂き、兄弟で橘賞を受賞できた事を大変嬉しく思います。

橘賞受賞後は、4月2日に大阪シンフォニーホールで行われた室内楽コンクール OSAKA で52団体の中から第1位と合わせて文部科学大臣賞を受賞する事ができさらに活動の幅が広がるチャンスを得る事ができました。今後は今年の秋と年明けに演奏会が予定されています。

今後も勉学と音楽に向き合って頑張っていきたいと思います。



医学科4年生 三村 由依さん

この度は橘賞という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に思います。受賞のきっかけとなりました WJEMA Summer Conference は、西日本の医療系学部 ESS 部の活動の中で最も大きな大会であり、BMC (Basic Medical Conference) 部門において、京都大学 MESS と合同チームを組み、がん幹細胞について英語でプレゼンテーションを行いました。コロナ禍で活動が制限される中、オンラインで先生方や先輩方のアドバイスを受けながら練習に励み、英語でプレゼンをする事の楽しさを知ることができました。今回の受賞を励みに、今後も活動に精進してまいりたいと思います。

医学科2年生 原 あかりさん

令和4年度に競技かるたで橘賞を受賞させていただきました。とても光栄に思います。

また、受賞後に多くの方からおめでとうと言って頂きとても嬉しかったです。令和5年度も受賞できたら良いなと思います。

医学生であるので競技かるただけでなく勉学にも熱心に取り組んでいきたいです。